

第8期藤沢市介護保険事業計画における  
介護保険事業所の整備方針

2021年（令和3年）4月

福祉部介護保険課

## 目次

1	基本方針.....	2
2	施設・居住系サービス .....	2
	(1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） ※地域密着型含む .....	2
	(2) 介護老人保健施設.....	3
	(3) 介護医療院 .....	3
	(4) 特定施設入居者生活介護 ※地域密着型含む.....	3
	(5) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） .....	4
3	在宅サービス.....	5
	(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 .....	5
	(2) 小規模多機能型居宅介護.....	6
	(3) 看護小規模多機能型居宅介護.....	7
	(4) 夜間対応型訪問介護 .....	8
	(5) 地域密着型通所介護 .....	8
	(6) 認知症対応通所介護 .....	8
4	サービス事業所の整備状況 2021年（令和3年）4月1日時点.....	9

## 1 基本方針

第8期計画期間内における事業所整備については、これまでの整備状況や地域の実情、介護離職ゼロの実現、有料老人ホーム等の高齢者向け住まいの整備状況なども踏まえて、ニーズを的確に把握し、中長期的な視点とともに、施設・居住系サービスと地域密着型サービスのバランスを考慮して整備を進めます。

## 2 施設・居住系サービス

### (1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） ※地域密着型含む

サービスの概要	寝たきりや認知症などで、常に介護が必要で自宅での生活が難しい方のための施設です。入所により、入浴・排せつ・食事などの介護、機能訓練、健康管理、療養上の世話などが受けられます。原則として、要介護3以上の認定を受けた方が利用できます。
整備状況	17施設（定員1,486人）※令和3年4月1日時点
第8期目標	・改築に伴う増床 50床 ・ショートステイからの本入所への転換 50床
整備方針	<p>在宅生活が困難な方の生活の場を確保するための施設としてこれまで整備を進め、施設整備に伴い入所待機者数は年々減少傾向となっており、令和2年4月1日現在で707人（うち要介護3以上603人）となっています。</p> <p>令和元年度に入所待機者を対象に実施したアンケートの結果によると、要介護3以上の待機者のうち、すでに他市の特別養護老人ホームやグループホーム、有料老人ホーム等に入所している方が約64%となっていることから、在宅又は医療機関等で待機している、比較的入所の優先度が高いと考えられる方は約220人程度と推計されます。</p> <p>また、令和元年度に実施した居所変更実態調査によると、自宅から市内の特別養護老人ホームに新規に入所した方は年間116人となっており、第7期の最終年度である令和2年度に100床の整備を予定していること、及び今後の高齢化の進展に伴う新たな需要を踏まえ、第8期計画期間中に100床の整備を行うものです。</p> <p>なお、不足する介護人材の確保や既存施設の老朽化対策などを考慮し、新規の整備は行わず、建築から30年以上を経過した既存施設の増改築による整備及び稼働率などを勘案した上での短期入所から本入所への転換等により100床の整備を行います。</p>

## (2) 介護老人保健施設

サービスの概要	入所者に対してリハビリテーションなどの医療サービスを提供し、家庭への復帰を目指す施設です。利用者の状態に合わせ、医学的管理のもとで、看護、リハビリテーション、食事・入浴・排せつといった日常生活上の介護などを併せて受けることができます。要介護1以上の認定を受けた方が利用できます。
整備状況	7施設（定員700人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	整備しない
整備方針	令和元年度の入所者数は585人、退所者数は598人とはほぼ同数となっており、入所者の入れ替わりが早く、入所希望者にとっては比較的に入所しやすい状況であると考えられます。また、近年は利用者数がやや減少傾向にあることから、充足していると判断し、第8期は新規の整備は行いません。

## (3) 介護医療院

サービスの概要	長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設です。
整備状況	1施設（定員60人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	整備しない
整備方針	第7期計画期間の平成30年4月1日に市内の介護療養型医療施設1施設が介護医療院に転換しています。給付実績から、利用者数が定員数を下回っている状況にあることから、充足していると判断し、第8期は新規整備を行いません。

## (4) 特定施設入居者生活介護 ※地域密着型含む

サービスの概要	介護保険の指定を受けた介護付有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などが、入居している利用者に対して入浴・排せつ・食事等の介助、その他必要な日常生活上の支援を行います。
整備状況	23施設（定員1,349人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	整備しない
整備方針	利用実績は、定員数1,406人に対し入居者1,210人、入居率は86%（令和2年4月1日現在）となっています。 また、近年、市内における住宅型有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の整備も進んでいる状況から、充足していると判断し、第8期は新規整備を行いません。 なお、本サービスは総量規制の対象となるサービスのため、申請による指定は行いません。

(5) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

サービスの概要	<p>認知症の高齢者が共同で生活する住居において、入浴、排せつ、食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練を行います。少人数の家庭的な雰囲気の中で、症状の進行を遅らせて、できる限り自立した生活が送れるようになることを目指します。</p>
整備状況	31事業所（定員531人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	<p>本体事業所                      2事業所（各2ユニット・定員18人）</p>
整備方針	<p>既存施設の入居率は98.9%（令和2年9月末時点）、入居待機者数は105人となっており、高齢者数の増加及び高齢化の進行による認知症高齢者数の増加により、今後も需要が増すと考えられます。</p> <p>令和元年度に実施した居所変更実態調査によると、年間の退去者数は約80人となっており、現在の待機者の解消及び今後の需要の増加を踏まえ、第8期には2事業所（定員36人）の整備を見込みます。</p> <p>第7期においては地区を片瀬地区・藤沢地区に限定して整備事業者の募集を行いましたが、応募事業者がありませんでした。第8期においては、各地区における充足率等も考慮しながら、片瀬地区・藤沢地区の隣接地区も含めた募集圏域を設定し、新設の事業者を募集します。</p> <p>また、整備を政策的に誘導するため、補助金（地域医療介護総合確保基金）による支援を実施し、補助金の公平性及び質の高い事業所選定を行う観点から、指定候補事業者を広く募集するとともに、審査選定委員会による選考を行います。</p> <p>なお、本サービスは総量規制の対象となるサービスのため、申請による指定は行いません。</p>

### 3 在宅サービス

#### (1) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

サービスの概要	日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が一体的に又は密接に連携しながら、定期巡回と随時の対応を行います。
整備状況	3事業所 ※令和3年3月31日時点
第8期目標	2事業所
整備方針	<p>中重度者の在宅生活を包括的に支えるサービスとして第8期においては2事業所の整備を目標とします。</p> <p>第7期では、未整備圏域に限定して事業者を募集しましたが、応募事業者がなかったため、第8期は随時開設を行えるよう、未整備地区を優先としながらも、整備圏域を限定せずに募集します。</p> <p>また、整備を政策的に誘導するため、補助金（地域医療介護総合確保基金）による支援を実施し、補助金の公平性及び質の高い事業所選定を行う観点から、指定候補事業者を広く募集するとともに、審査選定員会による選考を行います。（ただし、高齢者施設等に併設する場合は補助金の対象外とします。）</p> <p>なお、補助金を活用しない場合は、申請による指定を行います。（サテライト拠点については、本体事業所の指定変更届により受け付けます。）</p>

## (2) 小規模多機能型居宅介護

サービスの概要	通いによるサービスを中心にして、利用者の希望などに応じて、訪問や宿泊を組み合わせ、入浴、排せつ、食事等の介護、その他日常生活上の世話、機能訓練を行います。
整備状況	21事業所（定員540人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	整備目標は定めません。
整備方針	<p>第7期には未整備圏域に限定して整備事業者を募集し、1事業所を整備しました。利用者の需要に柔軟に対応でき、住み慣れた地域での在宅生活を支えるサービスとして期待される一方、登録率が75.9%（令和2年9月末時点）と、利用者の確保や安定的な経営が課題となっています。</p> <p>また、一部の事業者では「通い」「訪問」「宿泊」の組合せや提供内容に偏りがある状況も踏まえ、第8期は政策的な整備誘導は行わず、既存事業所における登録率の上昇や体制強化を目的とした支援・育成を重点課題として、サービスの質の向上に向けた施策を検討します。</p> <p>なお、事業者から整備の希望があった場合には、申請による指定を行います。</p>

### (3) 看護小規模多機能型居宅介護

サービスの概要	「小規模多機能型居宅介護」と「訪問看護」を組み合わせ提供するサービスで、要介護度が高く、医療的なケアを必要とする人が、住み慣れた家や地域で安心して生活することが可能になります。
整備状況	5事業所（定員145人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	3事業所（定員87人）※サテライト事業所含む。
整備方針	<p>第7期には、未整備圏域に限定して整備事業者を募集し、2事業所を整備しました。中重度者の在宅生活を包括的に支えるサービスとして、医療ニーズの高い要介護者が地域で生活が送れるよう、今後も整備を推進していく必要があることから、第8期計画ではサテライト型事業所を含め3事業所を整備します。</p> <p>未整備圏域における事業所の整備を政策的に誘導するため、補助金（地域医療介護総合確保基金）による支援を実施します。また、補助金の公平性及び質の高い事業所選定を行う観点から、指定候補事業者を広く募集するとともに、審査選定員会による選考を行います。（ただし、高齢者施設等に併設する場合は補助金の対象外とします。）</p> <p>なお、既整備圏域において、事業者から整備（サテライト型事業所含む。）の希望があった場合には、申請による指定を行います。また、未整備圏域においても、補助金を活用しない場合には、申請による指定を行います。</p>



#### (4) 夜間対応型訪問介護

サービスの概要	夜間において、「定期的な巡回による訪問介護サービス」「利用者の求めに応じた随時の訪問介護サービス」「利用者の通報に応じて調整・対応するオペレーションサービス」を行います。
整備状況	1事業所 ※令和3年3月31日時点
第8期目標	整備目標は定めません。
整備方針	既存事業所によるサービス提供に加え、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所によるサービス提供により、当該サービスの利用ニーズにも応えられるものと判断し、政策的な整備誘導は行いません。 なお、事業者から整備の希望があった場合には、申請による指定を行います。

#### (5) 地域密着型通所介護

サービスの概要	利用定員18人以下の小規模なデイサービスセンターなどにおいて、食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援や生活機能訓練などを日帰り提供サービスです。
整備状況	51事業所（定員621人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	整備目標は定めません。
整備方針	第7期では、類似するサービスを提供する小規模多機能型居宅介護及び看護小規模多機能型居宅介護の普及を推進するため、整備数に上限を定め、整備事業者を募集しましたが、応募がなかったものです。 既存事業所の稼働率が約65%と低いことから、第8期は、整備目標数は定めず、事業者から整備の希望があった場合には、申請による指定を行います。

#### (6) 認知症対応型通所介護

サービスの概要	認知症の利用者に対して、入浴、排せつ、食事等の介護や生活等に関する相談、健康状態の確認、機能訓練（リハビリテーション）等を行います。
整備状況	3事業所（定員34人）※令和3年3月31日時点
第8期目標	整備目標は定めません。
整備方針	既存事業所の稼働率が約74%と低く、既存事業所によるサービス提供に加え、通所介護事業所（地域密着型含む）によるサービス提供で利用ニーズに対応できると考えられるため、第8期は、整備目標数は定めず、事業者から整備の希望があった場合には、申請による指定を行います。

4 サービス事業所の整備状況 2021年（令和3年）4月1日時点

認知症対応型共同生活介護

日常生活圏域		片	鶴	辻	村	藤	善	明	湘	六	湘	遠	長	御	合
整備状況		瀬	沼	堂	岡	沢	行	治	南	会	南	藤	後	所	計
2020 (R2) 年度までの 設置	事業所数	1	5	2	4	1	2	2	3	2	3	2	2	2	31
	利用定員	18	90	36	72	18	36	36	54	27	54	27	36	27	531
第8期計画 整備予定 事業所数・必要利用定員		利用定員 36 人（必要利用定員総数 567 人）													

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

日常生活圏域		片	鶴	辻	村	藤	明	善	湘	六	湘	遠	長	御	合
整備状況		瀬	沼	堂	岡	沢	治	行	南	会	南	藤	後	所	計
2020 (R2) 年度までの 設置	事業所数		1				1				1				3
	第8期計画 整備予定 事業所数	2 事業所													
															5

看護小規模多機能型居宅介護

日常生活圏域		片	鶴	辻	村	藤	明	善	湘	六	湘	遠	長	御	合
整備等状況		瀬	沼	堂	岡	沢	治	行	南	会	南	藤	後	所	計
第7期 (H30~R2) 整備数	事業所数								1				1		2
	利用定員								29				29		58
2020 (R2) 年度までの 設置	事業所数					2			1	1			1		5
	利用定員					58			29	29			29		145
第8期計画 整備予定 事業所数		3 事業所													
															8

●その他サービスの地区別事業所数一覧

日常生活圏域		片瀬	鶴沼	辻堂	村岡	藤沢	明治	善行	湘南大庭	六会	湘南台	遠藤	長後	御所見	合計	
サービスの種類																
特定施設入居者生活介護	事業所数	1	4		3	2	1	4	1		5		1	1	23	
地域密着型特定施設入居者生活介護	事業所数		1					1	1		1			2	6	
夜間対応型訪問介護	事業所数						1								1	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	事業所数		1				1								2	
認知症対応型通所介護	事業所数	1		1									1		3	
地域密着型通所介護	7期整備数	事業所数				1									1	
		利用定員					10								10	
	R2年度末の状況	事業所数	1	8	3	4	9	1	4	2	6	1	2	5	1	47
		利用定員	10	87	30	53	112	7	50	26	81	18	26	60	10	570
小規模多機能型居宅介護	7期整備数	事業所数				1									1	
		利用定員					29								29	
	R2年度末の状況	事業所数		3	2	2	1	2	2	2	3	1	1	2	1	22
		利用定員		76	54	58	29	54	47	54	65	29	24	54	25	569

以上